

県立美術館・県立博物館では、新型コロナウイルス感染拡大の状況や荒天により急きょ利用時間等の変更をすることがあります。お出掛けの際は、各館のホームページなどでご確認ください。

## ▼県立美術館

[〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-1] 電話 043-242-8311 <http://www2.chiba-muse.or.jp/ART/>

### ◆「山本大貴-Dignity of Realism-」

写実絵画の新時代を担う旗手として注目を集める千葉県出身の若手画家、山本大貴の展覧会。写真と見紛うほど緻密に描きこまれた山本の人物画は、睫毛の1本、指先の動きひとつまでがまるで生きているかのような独特の質感を持っています。さらに、若手作家ならではのポップカルチャー的表現と、油絵の古典技法の融合も見どころの一つです。

### ◆ 第5期コレクション展

#### 「房総に生きた書家 -浅見錦龍生誕 100年-」

浅見錦龍（1922～2015）は、千葉県の書道文化発展に尽力した書道家です。また、日本最大の公募展「日展（日本美術展覧会）」や毎日書道展などで作品を発表したことで知られます。県立美術館では、錦龍が主宰した書星会の協力をいただき、彼の業績を紹介します。

### 名品5 ー肖像画を中心にー

当館収蔵作品の中から、肖像画を中心に紹介します。

会 期：1月25日（火）～3月21日（月・祝）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：毎週月曜日

※月曜日が休日の場合は開館、翌火曜日が休館、3月1日（火）は臨時休館



Standing Figure  
(feat.IKEUCHI Hiroto)、2020年、  
個人蔵



肖像画より  
クールベ《眠る人》

[〒260-8682 千葉市中央区青葉町 955-2] 電話 043-265-3111 <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

◆春の展示「苔松苔梅—春を寿ぐ うめのきごけ—」

中央博物館では、新春の縁起物として古くから日本文化の中で親しまれてきた、苔松苔梅に着目した展示を開催しています。苔が付いた松や梅の木は、長寿を記念して日本画や振袖などに描かれてきました。さらに今回は、生物学的に見た苔類の特性や生態についても解説します。

会 期：開催中～5月8日（日）

開 館：午前10時～午後4時30分

（入館は午後4時まで）

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日

※月曜日が休日の場合は開館、翌火曜日が休館

※4月26日（火）は臨時休館



苔むす松



苔むす梅

[〒299-5242 勝浦市吉尾 123] 電話 0470-76-1133 <http://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/>

◆講座「アサクサノリの話」

古く江戸時代から養殖され、乾海苔の代名詞として有名でありながら、今や絶滅危惧種となっているアサクサノリという生きものについて解説します。

日 時：2月26日（土）午後1時30分～午後3時

対 象：中学生以上

定 員：8人

参加費：なし

申 込：以下の内容を明記のうえ、開催日2週間前必着で、海の博物館あてにハガキ・FAX・電子メールのいずれかでお申し込みください。

（記入事項）※参加希望者全員の情報を記入

1 氏名 2 住所 3 電話番号 4 年齢

5 ご希望の行事名および開催日時

締 切：2月12日（土）まで

◆講座「勝浦の甲殻類」

房総丘陵から勝浦海底谷まで、これまでに勝浦の川と海から収集された甲殻類について紹介します。

日 時：3月12日（土）午後1時30分～午後2時30分

対 象：中学生以上

定 員：8人

参加費：なし

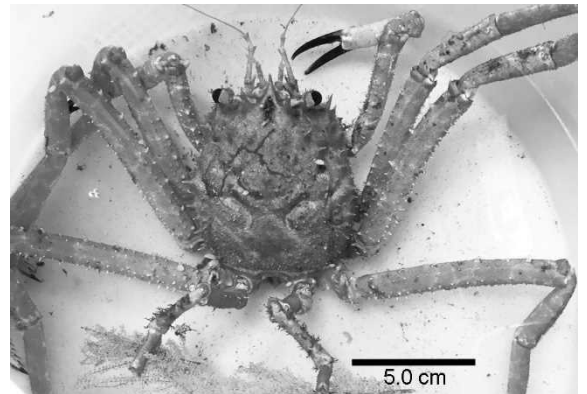
申 込：以下の内容を明記のうえ、開催日2週間前必着で、海の博物館あてにハガキ・FAX・電子メールのいずれかでお申し込みください。

（記入事項）※参加希望者全員の情報を記入

1 氏名 2 住所 3 電話番号 4 年齢

5 ご希望の行事名および開催日時

締 切：2月26日（土）まで



地元で採取されたカニの仲間、オオホモラ

## ▼県立現代産業科学館

[〒272-0015 市川市鬼高 1-1-3]047-379-2000 <http://www2.chiba-muse.or.jp/SCIENCE/>

### ◆エントランス正月飾り「萬祝式大漁旗」展示

江戸時代から続く、豊漁を祝う晴着「萬祝着」の染色技術<sup>まいわいしき</sup>を継承し、綿布にもち米の糊で文字や絵を描き染色する本県指定伝統的工芸品「萬祝式大漁旗」<sup>まいわいしき</sup>をエントランスホールに飾り、正月の華やぎを演出します。

会 期：開催中～1月23日（日）

開 館：午前9時～午後3時30分（入館は午後3時まで）

入場料：無料（常設展見学の場合は別途入場券が必要）

休館日：毎週月曜日

※月曜日が休日の場合は開館、翌火曜日が休館



昨年度の展示の様子



当館オリジナル萬祝式大漁旗

## ▼県立関宿城博物館

[〒270-0201 野田市関宿三軒家 143-4]04-7196-1400 <http://www2.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO/>

### ◆昔のくらし展

昔なつかしい民俗資料を中心に、「住まう」「食べる」「着る」「働く」「遊ぶ」の五つのテーマに沿って、昭和の頃の暮らしを紹介します。

会 期：開催中～4月17日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般200円、高校・大学生100円

※中学生以下・65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：毎週月曜日

※月曜日が休日の場合は開館、翌火曜日が休館



## ▼千葉県立房総のむら

[〒270-1506 印旛郡栄町龍角寺 1028]電話 0476-95-3333 <http://www2.chiba-muse.or.jp/MURA/>

### ◆ビックリひなまつり

房総のむらに寄贈された約 180 体のひな人形を、農村歌舞伎舞台に展示します。  
ずらりと並んだ豪華なひな飾りをぜひご覧ください。ビックなひな壇にきっとビックリするはずです。

会 期：2月12日（土）～3月6日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65才以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料。



ビックリひなまつりの様子